

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	26700 商工業振興事務費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
① (商業関係団体への支援)(異業種間交流の促進)		①		一般	7	1	2		☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☒ 新市建設計画 ☒ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業
基本施策		2	商工業の振興	根拠法令	旭市補助金等交付規則				
施策の展開		4	商業の振興	戦略事業	27 商業関係団体への支援				
施策の展開				戦略事業	32 異業種間交流の促進				

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 昭和 35 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	【商工会運営費等補助金】旭市商工会に運営費等の補助金を交付(支出)する事業。 ※旭市商工会は、「商工会法」に基づき設立された、市内の商工業の総合的な改善・発達の中心的な役割を果たしている経済団体。(会員数 1,582 事業所) 【異業種間交流事業】「地域振興交流会」と題して講演会を行い、市内の経営者などが一同に会し、意見交換等を行う事業であり、例年、毎年1月に実施している。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
地元の商業者、工業者を支援することにより、地域商業の活性化を図るため。 異業種間交流事業については、経営者間の連携を図り、地域産業の活性化を図るため、平成2年より実施されている。	景気の低迷、事業所数の減少、事業主の高齢化・後継者不足問題等。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
【商工会】商工会組織の機能強化の推進(計画あり)	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)		単位	千円
1. 商工会育成補助金	0	千円	0
2. 商工会運営費	15,270	千円	15,270
3. 商工会館修繕	0	千円	0
4. 地域振興交流会費	427	千円	427
事業費計(A)		千円	18,445
② 特定財源の内訳(28年度の決算)		単位	千円
1. 国庫支出金	0	千円	0
2. 都道府県支出金	0	千円	0
3. 地方債	0	千円	0
4. その他	0	千円	0

費目内訳	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1. 商工会育成補助金	千円	0	0	0	0	0
2. 商工会運営費	千円	15,270	16,834	15,270	15,270	15,270
3. 商工会館修繕	千円	3,000	0	0	0	0
4. 地域振興交流会費	千円	175	357	242	427	488
事業費計(A)	千円	18,445	17,191	15,512	15,697	15,758
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	18,445	17,191	15,512	15,697	15,758

従事職員数 常時 1 人 最大 4 人 × 1 日 = 延べ 4 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

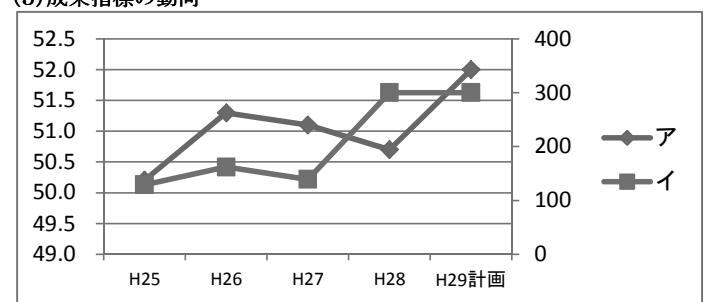
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) ・商工会への補助金交付 ・補助金要望に関する市・商工会打合せ ・地域振興交流会の実施 ・商工会の行う創業支援事業への支援	ア 地域総合振興事業の実施回数	回	10	10	10	10	10
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 経営指導員による相談及び指導数(経営革新、経営一般、情報化、金融、税務等)	件	6,113	6,606	2,196	1,763	2,200
	対象・意図 ・商工会 ・市内の商工業者 ・商工会自体の組織強化(財政基盤強化)を進める。 ・市内商工業者が商工会員となる。 対象意図 市内事業者 異業種の事業者と交流する	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
		ア 商工会員組織率(会員数÷市内商工業者数×100)	%	50.2	51.3	51.1	50.7	52.0
		イ 地域振興交流会への参加者数	人	129	162	139	300	300

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
		②		
普通				
小さい				

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
			(5)	
②				
③				
④⑤				
⑥				
⑦⑧				
⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項(29年度に取り組む主な事項について記載)	今後の方向性
	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	成果指標ア 成果指標イ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下 数値増＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果指標アの商工会員組織率については、廃業等による退会者が加入者を上回ったためと思われる。	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他() 講演会などは、参加者のニーズにあった企画を検討する。
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)		【コメント】 (低下の場合、その理由)		
比較 ア 24年度 0.4 25年度 1.1 26年度 Δ0.2 27年度 Δ0.4 28年度 1.3 イ Δ80 33 Δ23 161 0				